(第3種郵便物認可)　2019 7/13　東京新聞

「現状維持」危うい 行く末

民、侮るなかれ

参院選2019

無関心の有権者「今のままでいい」

安倍政権続けば… 生活さらに困窮？

街角の有権者にこの参院選で期待する変化について尋ねると、選挙に関心がない人ほど「今のままでいいんじゃない」と答える。要は「現状維持」を望む意見で、よく出くわす。しかし、現状維持とは、現在の状況が固定化して続くことではない。現政権がもたらした経済、社会の指標や、外国との関係について、良好や悪化といった「傾向」が、そのまま引き継がれることを意味する。では、現状維持がもたらす日本の未来とはどんな姿なのか。

（皆川剛、安藤恭子）

日本の経済は今、どんな状況なのか。第二次安倍政権の経済政策を検証した「アベノミクスによろしく」著者の明石順平弁護士が、自身の分析結果をブログで紹介している。

それによると、第二次安倍政権の六年間に上がったのは物価、名目賃金、エンゲル係数。他方、下がったのは実質賃金、世帯消費だ。二〇一二年と一八年を比較して見えてくる「傾向」とは、大企業の優遇と、一部の富裕層を除く大多数の国民の生活の困窮化だ。

まず、名目賃金指数は2・8％上がった。ただ、全国消費者物価指数（持ち家の帰属家賃を除く）は6・6％上がったため、物価変動の影響を除いた実質賃金指数は3・6％下がった。つまり、受け取る給与の額は少し増えたが、それ以上に物の値段が上がり、生活は苦しくなった。

支出を切り詰める家庭の姿は数字に表れている。一世帯あたりの平均消費支出の推移を示す世帯消費動向指数（旧・家計消費指数）は、この六年で実質で9・3％下がった。その一方、家計の消費に占める飲食費の割合を示すエンゲル係数は8・1％上がった。

明石氏は「アベノミクスの六年間はざっくり一部の輸出型企業と投資家に利益をもたらし、大半の国民を貧しくした」と批判する。

そもそも物価上昇の一因は、企業に配慮して大規模な金融緩和で為替を円安に誘導したことにある。この政策を正当化するために、安倍首相は当初「トリクルダウン」なる説を持ち出した。「企業がもうかれば賃金上昇、雇用や投資の拡大につながり、結果的に庶民も潤い、経済が好循環する」と主張したのだ。

しかし、そんな現象は起きなかった。「増えたのは輸出企業の株主配当や役員報酬ばかり。不況のまま物価だけが上がるという最悪の状況を招いている」（明石氏）。不況脱出の道は見えず、企業は内部留保を積み上げる。そんな中、十月には消費税が10％に上がり、財政は低所得者ほど負担が重い消費税頼みの構図が強まる。

労働環境の現状も危うい。バブル崩壊後の就職氷河期から拡大してきた非正規雇用は、アベノミクスでも一向に歯止めがかかっていない。

その一因が成長戦略の一環として、雇用を守る企業に出す「雇用調整助成金」を大幅に減らし、転職を促す「労働移動支援助成金」に財源を移したことにあると、竹信三恵子・和光大名誉教授（労働社会学）は指摘する。雇用の流動化を進めるには、転職後も賃金や地位が保障されることが不可欠だが、「非正規労働者が四割を占める現状では、転職には労働条件悪化のリスクがつきまとう。成長戦略は、企業の雇用責任を軽減する効果しかない」。

庶民の生活の安定より大企業優先という安倍政権の姿勢は一貫している。現状維持とは、庶民の生活が今より困窮化し、悪化した労働環境がそのまま引き継がれることを意味する。

参院選公示日、話を聞く人がほとんどいない都心の駅前で行われた立候補者らの街頭演説＝4日、東京都新宿区で（一部、画像処理）

統計

アスベスト被害者の支援団体ホームページに掲載された厚生労働省通達

毎月勤労統計の調査対象事業所の抽出調査をめぐり、厚生労働省が東京都内の従業員五百人以上の事業所について、本来は全数調査とすべきだったとして、二〇一八年一月分から六月分の雇用保険と労災保険の給付額を過少に請求を北海道と東京都の計一万五千人以上に追加給付していると発表した。追加給付では、定年退職時の賃金で算出した給付額とすべきだった。事務が煩雑になるからしなかったとしか思えない。厚労省

ニュースの追跡

二〇一八年九月末に一組織二人以上に変更した際、申し立ての権利が消滅するため、「患者と家族の会」はフリーダイヤル＝（0120）117554＝で相談を受け付けている。

憧れの伊豆暮らし http://www.ifh.co.jp
海・伊豆大島望む、温泉権利付、無料シャトルバス運行
徒歩3分に600坪の平坦な土地付（菜園、キャンプ等好適）
780万円
・伊豆急行線「伊豆大川」駅1.9km
・東伊豆町大川
・土地263㎡　・建物76.01㎡
・昭和50年3月築　（3K+納戸）
2階
1階

南房総のことなら地元の当社におまかせください !! e-mail:ikedas@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ https://www.ikeda-sg.co.jp
田舎暮らし　城山公園近く　田舎暮らし　ログハウス
首都圏の不動産情報は すまとこネット で検索できます。
不動産速報
南房総（千倉）売戸建 永住向き 千倉駅1.2km 土地927.63m² 建物88.18m²(2DK×2) ○H14年4月築 ○2世帯住宅(貸家利用可) ○千倉駅歩15分 価格980万円(税込)(仲介)
館山 売戸建 永住向き 館山駅2km 土地197.76m² 建物86.12m²(2LDK) ○H17年2月築 ○住友林業の建物(平家建) ○生活便良 ○館山市船山 価格1600万円(税込)(仲介)
館山 売戸建 永住向き 館山駅12km 土地476.03m² 建物41.40m²(3K) ○H11年1月築(増築有り) ○畑・菜園付 ○館山市犬石 価格1800万円(税込)(仲介)
館山 売戸建 永住向き 館山駅12km 土地812.48m² 建物116.75m²(3SLDK) ○H13年9月築 ○自然の中の高台分譲地 ○館山市神余 価格1980万円(税込)(仲介)

宇宙100の謎 2
電波天文学の権威、福井康雄・名古屋大学院教授と、その研究室のスタッフがアニメからニュースまで、宇宙に関するゆる疑問に答え好評だった「珍問難問100の謎」の第2弾!! 子どもから大人宇宙に思いを馳せながら楽しめる一冊

東京新聞 2019 7/13 (第3種郵便物認可)

「声上げれば変えられる」

外交・安保 膨らむ懸念

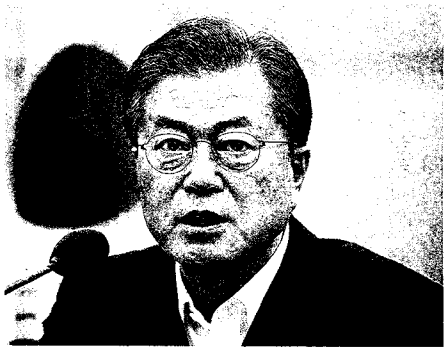
人権感覚も世界に後れ

日本の安全保障政策も、今が瀬戸際だ。

六月、日本などの会社が運航するタンカーがイラン沖のホルムズ海峡近くで攻撃される事件が発生すると、トランプ米大統領が日本などを名指しし、自ら船舶を守るべきだと強調してきた。そんな中、米軍のダンフォード統合参謀本部議長は今月九日、付近を航行する船舶の安全を確保するため、有志連合の結成を目指す方針を明らかにした。

有志連合への参加見通しを問われた野上浩太郎官房副長官は「詳細は控える」と述べるにとどめたが、今後、どうなるのか。

現状、日本には国際紛争を武力で解決することを禁ずる憲法九条がある。纐纈厚・明治大特任教授（政治学）は「国民の安心安全は、戦力によらない近隣国との独自外交で築くのが、平和憲法の理念」と語る。だが、その一方で「安倍政権による集団的自衛権の行使容認と安保法制の成立で、自衛隊の本格海外派兵への道は既に開かれてしまった」と嘆く。



㊤米国が募る有志連合で日本の立ち位置は？　イラン沖で攻撃を受けた日本の海運会社が運航するタンカーと、米海軍兵＝6月19日、アラブ首長国連邦（UAE）フジャイラ沖で（AP・共同）

㊦8日、ソウルの韓国大統領府で会議を開く文在寅大統領（大統領府提供・共同）

日米同盟強化の流れの中、地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」や戦闘機の大量購入など、米国の「下請け化」が着々と進められてきた。有志連合をめぐっても、もはや日本の選択肢は限られている。「負担増を求める米国の要求を拒むのは、難しいだろう。自衛隊の参加もあり得る」（纐纈氏）

韓国との関係も行き詰まったままだ。日本企業に賠償を命じた韓国人元徴用工訴訟の判決を受け、「問題は解決済み」との立場を取る日本政府は、日韓両国の企業が資金を出し合うなどの韓国側の案を拒み、今月、半導体の製造に必要な材料の韓国向け輸出規制を強めた。事実上の対抗措置と受け止めた韓国では、抗議デモや日本製品の不買運動が起き、さらなるエスカレートも懸念されている。

市民団体「強制動員真相究明ネットワーク」の中田光信事務局長は「歴史問題を経済問題にすり替えた上、嫌韓感情をあおり、選挙に利用しているようで傲慢だ。問題の核心は、日本政府と企業が植民地支配の不法性を認めず、責任を取ってこなかったこと」と批判する。「日本は戦時下の強制労働被害者の救済に真摯に向き合うべきだ。友好を築けない政府の対応は、K　POPなど韓国文化を楽しむ日本の若者の感覚にも逆行し、未来志向でない」

国際的な指標からも、日本の人権感覚は、世界から後れを取っている実態が見て取れる。

国際労働機関（ILO）が発表した報告書によれば、二〇一八年の管理職に占める女性の割合は世界の27・1％に対し、日本は12％で、先進七カ国で最下位。スイスの「世界経済フォーラム」が発表した一八年版「男女格差報告」でも日本は百四十九カ国中百十位で、女性の議員や閣僚の少なさも理由とされた。

「日本すごい」どころか、「日本ダメ」が世界的に定着しつつあるのが現実なのだ。それなのに、なぜ現状維持を望むのか。

駒沢大の山崎望教授（現代政治理論）が、老後資金二千万円不足問題について、学生たちに感想を尋ねたところ「日本沈没」「終わった」と思考停止に陥るタイプと、「文句を言ってもしかたない」「個人で頑張る」といった自己完結するタイプに分かれたという。

山崎氏は「雇用も外交も問題は山積していて、暮らしにくさもあるのだが、ならば選挙で政治を変えようという発想には結び付かない。漠然とした将来の不安はあっても目をつぶり、むしろ不安ゆえ、現状が変わる方を恐れる」と心理を読み解く。

突破口はあるのか。山崎氏は、職場でのパンプスなどの強制に抗議する女性たちの身近な運動「#KuTOo」の広がりに着目する。「当事者が『痛い』と声を上げれば、個人の不満は共感され、集団で現状を変える力になる。政策も同じ。若者が直面する貧困や奨学金といった切実な問題だって、当事者がおかしいと声を上げれば、政治も転換できる。そのことを知ってほしい」

デスクメモ

この記事は大半の現状維持、選挙無関心派には届かないだろう。彼らは新聞はおろか、テレビやネットでも選挙の話題に触れず、投票にも行かないからだ。ひどい現実に直面しても、自己責任に帰してしまう。だが、それは美徳ではない。この国の主権者として責務を果たしてほしい。（典）

2019・7・13

話題の発掘

逃亡者

〈続〝鈴木〟の手記　一九四二～四五

『〈失礼しました。仰る通りここ数は修練が足りません〉

私達軍楽隊の、隊長だった。元々抗日ゲリラに攫われ、隊長になった〈よし下がれ。他言は無用だ〉

隊長は軽く頭を下げ、私を後ろに敬礼はしなかった。

〈しかし〉私が言うと、隊長は前を〈忘れろ〉

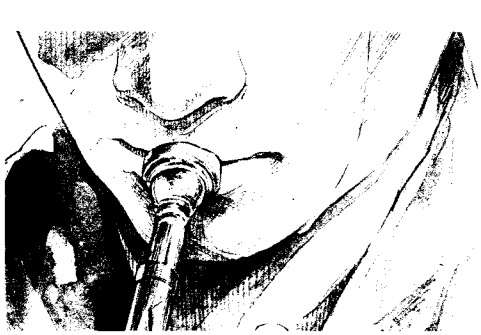
〈デモ、アノムスメハ〉

〈そこら中で行われていることだ〉

ソシテ私の頬を強く張った。

〈彼は私達をどこにでも送れる。いんだ。評判の男だ〉私に顔を近づけ、した声で力を込めた。

〈死にたいのか。言う通りにしろ〉

あなたの顔が浮かんだ。そうだ、まだ、あなたの顔を、思い出すことが私は呆然と兵舎に向かう。前から士がこちらに向かってくる。上半身た。水浴びをするのだ。

〈今から公開練習をする。彼の新曲兵士達が立ち止まる。兵舎からも、